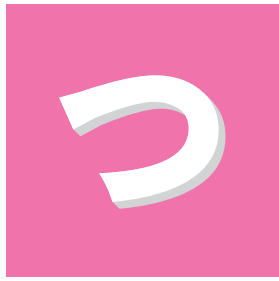


広報



市の鳥・シジュウカラ



平成19年(2007年)

2月1日 No. 728

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課  
〒197-8501 福生市本町5  
☎042-551-1511 (市役所代表)  
毎月1日・15日発行

FUSSA

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

2面税の申告はお早めに 3面平成17年度バランスシート 4・5面平成18年実施市政世論調査の結果がまとまりました  
6面景観フォーラム・市民活動促進補助事業の募集 7面各種講座参加者募集 8面ちよこっと共済の加入受付を開始

市民課での部手続休止のお知らせ 2月27日(火)午前中は住基サーバ移設のため、住民票広域交付、公的個人認証、住基カード交付等の手続ができませんので、ご了承ください。

郷土資料室特別展

ふっさ福生  
楽しむ郷土資料室

開催日 2月3日(土)～4月15日(日)毎週月曜日、3月31日(土)はお休みです  
(月曜日が祝日の場合は開室し、翌火曜日がお休みになります。)

開館時間 午前10時～午後5時 入場無料

問合せ 郷土資料室(中央図書館内) ☎530・1120

人面把手(勝坂式・長沢遺跡出土) 縄文中期  
祭祀儀礼などにかかわりのあるものと考えられます。



田沢氏の長持 江戸期

文久3年(1863)、生麦事件の賠償を要求するイギリス軍艦が来航し、交渉によっては戦争にも発展しかねない事態となります。多摩地域は江戸に近く、旗本や江戸町人の家族の避難所として部屋を借りる人々がありました。福生市域でも熊川村の領主旗本田沢氏の避難所になっています。

内出の名主三郎左衛門のもとには、將軍家茂の上洛、文久3年(1863)に際して、長持と米四俵が預けられ、万一のときには田沢氏の妻子を避難させることになっていました。この三葉葵の家紋付の長持は徳川家から下賜されたものと思われる。

映画パンフレット

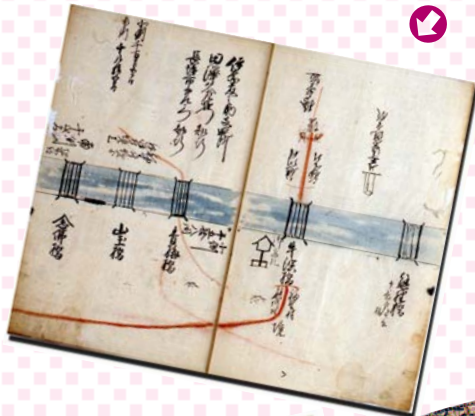
昭和22年(1947)頃、映画館、テアトル福生・福生セントラルが開館しました。

記念講演会

演題 「福生の道 今昔」  
講師 高崎勇作氏(福生市文化財保護審議会会長)  
日時 2月24日(土)午後2時～  
場所 中央図書館2階会議室  
申込み 2月4日から郷土資料室へ。

玉川御上氷路控 天保13年(1842)正月

牛浜橋は五日市街道を結ぶ橋です。昔は馬車や牛馬の往来が頻繁なため木橋では維持管理の負担が大変でした。そこで東京の洋風のめがね橋を見聞した村人が、明治10年、牛浜橋を石造りの橋に架け替えました。めがね橋と呼ばれたこの橋は昭和51年に取り壊されています。



七夕期間中商店が客に配った「うちわ」  
第14回・15回(昭和39年・40年、1964・1965)

昭和20年代、多摩地域の商店街が発展するなかで福生町の商店街は伸び悩んでいました。そこで商店街の活性化のひとつとして昭和26年(1951)7月、「七夕まつり」を福生駅前商店街での中元売出しのデモンストラーションとして、実施しました。

小学生わくわくどようび  
「祝い膳の箸袋をつくろう」

和紙や水引を使ってつくります。  
日時 2月10日(土)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)30分程度の体験学習です。直接郷土資料室においでください。

子どもの生活時間

最近子どもとメディア(TV、ビデオ、ゲーム、パソコン、携帯電話等)の関係が目まぐるしく変わっています。

昔はなかったものですが、子どもたちの生活時間との関係で問題が提起されています。

小中学生の半分は長時間(平日4時間以上)やっているそうで、中には6時間以上という子がいるとのこと。

動かず、画面を見続けることから、①体力低下②視力低下③脳の機能低下が懸念され、屋外での実体験がないことから来る問題、睡眠時間や生活時間の乱れなどです。

また、親子のふれあい時間やコミュニケーション能力の低下も言われます。

米小児学会は、2歳児まではTVを見せない運動を、国内でも平日は2時間までに制限するといった運動や、市の教育委員会では「早寝、早起き、朝ごはん」運動も進めています。

因果関係が明らかになるにはまだ時間がかかりそうですが、ご家庭で実際にお子さんの状況はいかがでしょうか。子どもには、今やらなければならぬことがあります。

きんもくせい

福生市長野澤久人



成人式であいさつをする市長